



第13号 2023年12月20日発行

こんにちは！きょうだいみんなのためのお手紙、「ひつじぐも」です。
今回は病院で働いているお医者さんを紹介していきたいと思います。

◆『お医者さん』

お医者さんを代表して、入江先生に聞いてきました！
どんなお仕事か、おしえてください！



みんなの具合が悪いところを見つけて、
病気が治るお手伝いをするかかります！

先生は体のことや薬のこと、病気や怪我の治し方（ちりょうと言うよ）をたくさん
知っているんだ！採血や点滴などの処置や、検査、手術もしてくれるよ。

豆知識 東北大学病院のお医者さんはそれぞれ詳しい分野があって、みんなで
力を合わせて病気の治し方を考えてくれています！たとえば…

- 脳や脳からの命令を体に伝える
神経の先生（神経グループ）**
- 脳の病気を手術で治す先生
（脳神経外科）**
- 体の調子を整えるホルモンや
代謝の先生（内分泌・代謝）**
- 目の先生（眼科）**
- 血液や体を守る働きや、病気の
悪いものを治す先生
（血液・腫瘍・免疫）**
- 耳と鼻の先生（耳鼻科）**
- 心臓の先生（循環器）**
- おしっこを作る腎臓の先生**
- 体の中の悪いところを
手術で治す先生
（小児外科）**

よる しごと 夜はどんな仕事をしているの？

病院には夜もお医者さんや看護師さんがいて、具合が悪くなったり、困ったりして
いないか24時間見守ってくれています。今回は、看護師さんが夜にどんな仕事を
しているのか紹介します。



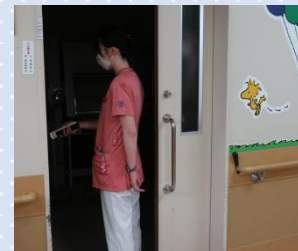
15時45分 出勤。

仕事開始。患者さんの様子を聞いて、夜の準備をし
ます。

メモ 看護師さんのユニフォームの色は、白とピンクがあっ
て、夜仕事の人は、ピンクを着ているんだって。



消灯から2時間おきに見回りをします。
患者さんが寝ている間も、お部屋の様子をみに
行きます。お部屋は暗くなっているので、懐中
電灯を持っていくよ。



何かあれば、すぐに駆けつけられるように
しています。だから夜も安心して過ごせる
ね。朝まで仕事は続きます。
8時45分 退勤。お疲れさまでした。

読んでくれてありがとう！一日でも早く入院しているきょうだいが退院して、
お家で過ごせるように、病院の人みんなでお手伝いしていきます。聞きたい
ことや話したいこと、ひつじぐもの感想があったら、ぜひお手紙やお家の
人に伝えてね。これからも、病院からみんなのことをおうえんしているよ！



病室の様子やスタッフの紹介をしている「ひつじぐも」の
バックナンバーはこちらからアクセスできます。
どうぞご覧ください。（東北大学病院小児腫瘍センターHP内）

